

千葉市立青葉病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、お問い合わせ下さい。

研究課題(研究番号)	前方視的観察研究に登録された治療関連急性前骨髄球性白血病における長期予後と治療実態調査(観察研究)-JALSG CS-07/11-tAPL study-
当院の研究責任者(所属)	小野田 昌弘(血液内科)
多施設共同研究の場合、主たる研究機関および研究責任者(所属)	JALSG 研究実施責任者:前田 智也(埼玉医科大学国際医療センター 造血器腫瘍科)
研究の目的	特定非営利活動法人 成人白血病治療共同研究機構(JALSG)が主導する前方視的な観察研究(CS07およびCS11研究)に登録された「治療関連急性前骨髄球性白血病(tAPL)」症例を対象とし、その治療実態と予後を調査し、同時期に登録された初発急性前骨髄球性白血病(de novo APL)との比較によりtAPLの予後に影響を与える背景因子を解析する。
対象となる調査期間	承認日から2023年3月31日
対象となる患者様	JALSGが行った観察研究「CS-07」および「CS-11」(それぞれ2007年7月~2011年12月および2011年8月~2016年1月が症例登録期間)におけるtAPLを対象とし、同観察研究内のde novo APL(ただし、結果公表前のJALSG臨床他試験登録症例を除く)を比較対照とする。
使用する情報、試料等 ([]の項目を利用します)	[]血液、[]唾液、[]毛髪、[]病理組織、[]排泄物(尿・便)、 []診療記録、[]臨床検査データ、 []その他(空白に記載)
情報や試料の他の研究機関への提供およびその方法	JALSG-CS07およびCS11研究の付随研究として行う。CS07およびCS11のCRFで規定されていない項目については、オンラインアンケートツールSurvey Monkeyによる追加調査および日本造血細胞移植学会および日本造血細胞移植データセンター(JDCHCT)が実施する「造血細胞移植と細胞治療の全国調査」登録データ(TRUMPデータ)を二次利用する。JALSG-CS07およびCS11研究登録データとTRUMPデータの紐づけは、JDCHCTにて実施する。
研究期間	承認日から2024年3月31日
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所などの患者様を直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表される予定ですが、その際にも患者様を特定できる個人情報は利用しません。
備考	診療情報や試料等を研究目的に利用されることを希望されない場合でも、診療上不利な取り扱いを受けることはありません。

申請日 2023年1月27日

入力者 小野田 昌弘

終了日

入力者

試験が終了したら、上記を入力の上事務局までご連絡下さい。
HP掲載を終了します。